

# 101-19

## 問題文

最近10年間(平成17年以降)で、我が国において、発生患者数が最も多い食中毒の病因物質はどれか。1つ選べ。

1. 黄色ブドウ球菌
2. カンピロバクター・ジェジュニ／コリ
3. サルモネラ属菌
4. 腸管出血性大腸菌(ベロ毒素産生)
5. ノロウイルス

---

## 解答

5

## 解説

食中毒の病因物質としては、細菌、ウイルス、自然毒などがあります。食中毒件数、食中毒患者数 共にここ10年の最大の原因はノロウイルスです。

以上より、正解は5です。

ちなみに、カンピロバクター（細菌の一種）が、例外がたまにありますがほぼ2位です。

また、特徴的なものとして、件数は少ないが1件当たりの患者数が多いのがウェルシュ菌です。別名給食病と呼ばれます。